



5つの講座で
リカレント

金沢市助成金対象

※一部講座を除く

助成金の
詳細はこちら



受講生満足度
95.2%
(R5年度実績)



金沢大学 保健学リカレント教育

《北陸の中心で多職種から学ぶ》
メディカルスタッフのための未来キャリア創造プログラム

2024
受講生募集

WELCOME



金沢大学大学院保健学専攻の教員から学ぶ最新の知見と技術

◆お問い合わせ先◆

金沢大学医薬保健系事務部保健学支援課
保健学リカレント講座担当 TEL:076-265-2510
E-mail:h-recurrent@adm.kanazawa-u.ac.jp

お申し込み
はこちら



2024金大保健学リカレント



<https://mhs3.mp.kanazawa-u.ac.jp/recurrent/>

プログラム①

サブスペシャリティ認定資格の取得を目指して



【細胞診検査技能を習得する講義・演習】

- ・日本臨床細胞学会認定の細胞検査士資格取得のための重要ポイントを押さえた知識・技量が習得できます。
- ・地域医療機関における有資格人材の育成につながります。

◆受講対象者：医療施設に勤務等している臨床検査技師等

募集定員
10名

申込期限
4月25日(木)
※定員に達し次第終了

受講料
20,000円

支払期限
5月2日(木)

回数	日時	題目・内容	担当講師	講義形態
1	5月12日(日) 9:00～17:00	婦人科	尾崎 聡	対面
2	5月26日(日) 9:00～17:00	呼吸器	尾崎 聡	対面
3	6月9日(日) 9:00～17:00	乳腺・甲状腺・唾液腺	尾崎 聡	対面
4	6月23日(日) 9:00～17:00	泌尿器・体腔液・消化器	尾崎 聡	対面

プログラム②

メンタルヘルスリテラシー



【メンタルヘルスに係るアセスメント・コンサルテーション・カウンセリングに関する講義・演習】

- ・メンタルヘルスの知識を、①患者ケア、②専門職自身のセルフケアと部署スタッフへのサポート、③組織のパフォーマンス向上と役割開発に活用するためのセミナーです。
- ・3つの観点から、個人および集団のメンタルヘルスのリテラシーを高めるための理論を学び、効果的に実践するための方略と技術を習得します。
- ・専門職の皆様の疲弊の緩和と希望につながる機会にしたいと思います！

◆受講対象者：医療・保健・福祉施設に勤務等している看護師、多職種（一般の方もOK）

募集定員
40名

申込期限
9月26日(木)
※定員に達し次第終了

受講料
10,000円

支払期限
10月2日(水)

回数	日時	題目・内容	担当講師	講義形態
1	10月12日(土) 9:00～12:00	【講義】精神力動理論（親子・家族・同僚とのダイナミズムとコンフリクトマネジメント）	田中 浩二	対面/WEB
2	10月12日(土) 13:00～16:00	【講義・演習】トラウマ・インフォームドケア（トラウマをもつ人へのカウンセリングを含む）	田中 浩二	対面/WEB
3	11月2日(土) 9:00～12:00	【講義・演習】援助関係の中で起こることがらと、不安・うつ・怒りのマネジメント	田中 浩二	対面/WEB
4	11月2日(土) 13:00～16:00	【講義・演習】組織における役割開発（PEPPAフレームワーク）	田中 浩二	対面/WEB
5	12月14日(土) 9:00～12:00	【講義・演習】コンサルテーションの理論と技法	田中 浩二	対面/WEB

【看護研究のプロセスおよび基本的知識を習得し研究に興味をもてる講義】

看護の実践で遭遇する困難事例を研究的視点で分析し、その結果、見出した新たな知見を現場に還元していくための、研究姿勢の醸成および研究遂行スキルの基盤形成が目的です。多職種には、新たな研究手法を知る機会となります。

- ・具体例から丁寧に研究プロセスを学びつつ、基礎的知識も習得できます。
- ・臨床の疑問から研究への展開がイメージでき研究に興味をもてます。

◆受講対象者：医療・保健・福祉施設に勤務している看護職、多職種

募集定員

40名

申込期限

7月5日（金）

※定員に達し次第終了

受講料

8,000円

支払期限

7月11日（木）

回数	日時	題目・内容	担当講師	講義形態
1	7月24日（水） 18:00～19:30	看護研究の意義・研究プロセス概観 臨床の疑問から研究の疑問へ	多崎 恵子	対面/WEB
2	8月28日（水） 18:00～19:30	テーマ設定 文献検索	向井 加奈恵	対面/WEB
3	9月25日（水） 18:00～19:30	研究デザインと研究手法の選択 実際の例①	正源寺 美穂	対面/WEB
4	10月9日（水） 18:00～19:30	研究デザインと研究手法の選択 実際の例②	京田 薫	対面/WEB
5	10月23日（水） 18:00～19:30	研究デザインと研究手法の選択 実際の例③	堀口 智美	対面/WEB
6	11月6日（水） 18:00～19:30	研究デザインと研究手法の選択 実際の例④	鏡 真美	対面/WEB
7	11月20日（水） 18:00～19:30	研究デザインと研究手法の選択 実際の例⑤	津田 朗子	対面/WEB
8	12月4日（水） 18:00～19:30	看護研究と倫理 研究成果の公表	表 志津子	対面/WEB





【最新機器・設備で学ぶ、DX・VRの基礎に関する講義、VR/AR/MRを体験する実習およびセンサー・エコーなどのヘルスケアデータの解析演習】

- ・VR、AR機器でリハビリに使えるアプリケーションを体験できます。
- ・ウェアラブルデバイスで身体活動を計測し、解析方法を学べます。
- ・超音波エコーを用いてエラストグラフィという筋の硬さの定量評価法を学べます。
- ・ご自身の抱える課題に対するDXを検討します。

◆受講対象者：

- ・医療・介護・福祉施設等でリハビリテーションに従事している医療専門職等
- ・自治体・企業でリハビリテーションDXに従事等している方

募集定員 15名	申込期限 10月2日(水) ※定員に達し次第終了	受講料 15,000円	支払期限 10月8日(火)
-------------	--------------------------------	----------------	------------------

回数	日時	題目・内容	担当講師	講義形態
1	10月19日 (土) 13:00～14:30	<p>【講義】DIGITAL TRANSFORMATION (DX) とは DX (デジタルトランスフォーメーション) の基礎 と活用例を学ぶ。</p> <p>デジタル技術のリハビリテーションへの活用からヘル スケアへの応用まで、教員等がこれまでに行ったデジ タル技術の開発とリハビリテーションの問題解決への 活用事例を紹介する。さらに、健康予防への応用とし て、企業、自治体との共同研究の実践例を紹介する。</p>	米田 貢	対面 オンデマンド
2	10月19日 (土) 14:30～17:00	<p>【実習】VR/AR/MRによるゲーミフィケーション</p> <p>金沢大学保健学類のVR実習および研究室で、VRゴー グル、ARグラスなどを実際に装着し、一般で広く使 われているシステム、アプリケーションを体験し、ゲ ーミフィケーションの構造を理解する。</p>	菊池 ゆひ リハDX研究会 会員	対面
3	11月30日 (土) 13:00～15:30	<p>【講義】VIRTUAL REALITY (VR)、 AUGMENTED REALITY (AR)、MIXED REALITY (MR)、EXTENDED REALITY (XR) と神経心理学および実践活用の実例</p> <p>VR、AR、MRが脳に対してどのように作用するの か、教員の研究や論文からリハビリテーションに役 立つ技術の理解を深める。また、実際の活用例につ いて紹介する。</p>	久保田 雅史	対面 オンデマンド
4	11月30日 (土) 15:30～17:00	<p>【実習】デジタルデータおよびヘルスケアデータを 受講者間で、加速度センサー、エコー等を用いて 身体データを計測する。</p> <p>MATLAB (MATHWORKS、ソフトウェア) で開発した プログラムを利用し、データ整理、グラフ作成、機械 学習解析等を実習する。</p>	間所 祥子 リハDX研究会 会員	対面
5	12月16日 (月) 18:45～20:45	<p>【演習】リカレント・プレゼンテーション</p> <p>受講して自分にとってプラスとなった知識や技術を整 理する。自分の考えた課題に対するDXの可能性を分析 し、報告する。</p>	米田 貢	対面 オンライン



【多職種による地域包括ケアの基本と疾患特性に基づいた地域生活の包括的支援に係る講義】

厚生労働省は2025年（令和7年）を目途に、高齢者の尊厳の保持と自立生活の支援の目的のもとで、可能な限り住み慣れた地域で、自分らしい暮らしを人生の最期まで続けることができるよう、地域の包括的な支援・サービス提供体制（地域包括ケアシステム）の構築を推進しています。本プログラムではこれらに対応できるメディカルスタッフやリーダーの人材育成を支援します。病院・施設・在宅等で用いる医療・介護関連の商品紹介を通して、現場に役立つ知識・実践能力を学びます。

- ◆受講対象者：医療・保健・福祉施設に勤務等しているメディカルスタッフ（一般の方もOK）
- ◆講義形態：オンデマンド（受講者からの質問にはメールで対応。）

ご注意ください。

講座総時間数が10時間未満のため金沢市助成金の対象外となります。

申込期限 10月7日（月）まで	受講料 12,000円	支払期限：申込後1週間以内 （例：10月7日申込⇒10月14日までに振込）
---------------------------	-----------------------	---

※オンデマンド視聴期間（各30分程度）：9月9日（月）から10月31日（木）

回数	題目・内容	担当講師
1	高齢者の褥瘡の管理・予防と最近の治療	大桑 麻由美
2	高齢者の糖尿病におけるケア	堀口 智美
3	高齢者のX線・CT画像診断の役割	川嶋 広貴
4	高齢者のMRI・超音波画像診断の役割	大野 直樹
5	高齢者の血液検査と健康管理	片桐 孝和
6	感染症とその対応	杉谷 加代
7	予防事業における高齢者の運動療法とフレイル	間所 祥子
8	高齢者の認知症予防事業の実践	菊池 ゆひ
9	高齢者の立位・歩行能力と歩行補助具	浅井 仁
10	脳機能局在と症状・リハビリテーションの実際	中嶋 理帆
11	高齢者の手足の痛みやしびれ	多田 薫

保健学リカレント教育講座 お申し込みから受講までの流れ

STEP 1
お申込み
(WEB)

STEP 2
受講案内
(メール)

STEP 3
お支払い
(振込)

STEP 4
受講
(対面/WEB)

STEP 1 お申込み (WEB)

- (1) 5つの講座を設けておりますので、パンフレットをご覧ください、ご希望の講座をお選びください。
- (2) 「お申し込みはこちら」のQRコードを読み取り、講座申込フォーム (Google Forms) の所定事項を入力の上、送信してください。
※お申し込みにはメールアドレスの登録が必要となります。
- (3) 講座ごとに申込期限を定めていますので、期限内にお申し込みください。
ただし、定員に達し次第申込終了とする場合がありますのでご承知おきください。



STEP 2 受講案内 (メール)

お申込みを確認後、申込者宛てに「受講申込確認通知兼請求書」をメール送信します。
※金沢大学からのメール (h-recurrent@adm.kanazawa-u.ac.jp) を受信できるようメールの設定等の確認をお願いいたします。

STEP 3 お支払い (振込)

指定の金融機関口座へ期限までに受講料をお振込みください。
受講料納入後に受講生の都合で参加を取りやめた場合、受講料の返還はできません。
ただし、大学側の都合により講座が開講できなくなった場合等はこの限りではありません。
なお、領収証は発行しておりませんので、金融機関振込利用明細等の保管をお願いします。

STEP 4 受講 (対面/WEB)

講座は、learning BOX株式会社が提供している学習管理システムを利用して実施しますので、講座開講前に「learning BOX」へのログインID/PWをお送りいたします。
「learning BOX」にログイン後、申込まれた講座のコンテンツ (講義資料・Zoom等) へアクセスし受講する流れとなります。
氏名・メールアドレスのみを「learning BOX」に登録させていただきますので予めご了承願います。
講義終了後、プログラム毎に定める修了要件 (出席回数等) を満たした方に修了証 (PDF) を発行します。

よくあるご質問はこちら



案内図



<バス停：小立野>まで

◆金沢駅兼六園口 (東口)

・6番乗り場発

- 11 東部車庫・金沢学院大学・石川県立図書館
・金沢大学附属病院行き
- 12 湯涌・北陸大学行き (小立野経由)
- 16 上辰巳・駒帰行き

・8番乗り場発

- 13 湯谷原・医王山
- 14 太陽が丘ニュータウン行き (金商経由)

◆金沢駅金沢港口 (西口)

・5番乗り場発

- 10 東部車庫・金沢学院大学行き

上記のいずれかに乗車し小立野下車▶徒歩 (約5分)